

日々研修です!!

現在、当院では3名の医師が研修を行っています。2年間、内科、外科、小児科、産婦人科、精神科等、様々な診療科で研修を行い、先輩医師や看護師、その他スタッフからセミナーや実技をととして基本的な知識や技術等、診察能力の習得に努めています。

日々勉強



日々体験



日々実践



市立秋田総合病院の 入院医療の包括評価について

当院では、平成20年7月1日以降に入院された患者さんの分から、入院医療費の算定方式が変更となっております。

1 入院医療費計算方法の変更

当院は、平成20年度からDPC対象病院となり、入院医療費は、「診断群分類別包括評価(DPC)による包括支払い」へと変更になります。

2 出来高方式と包括評価(DPC)方式

平成20年6月まで 出来高方式

診療内容(薬・検査など)をひとつひとつ積み上げて合計する方法です。

薬(投薬・注射料)

検査料

手術料など

レントゲン科

入院基本料など

平成20年7月以降 包括評価(DPC)方式

一連の診療行為をまとめて1日当りの包括金額(定額点数)を基本に医療費を合計する方法です。

薬(投薬・注射料)
検査料
画像診断料
入院基本料など



手術料など

- ・DPCとは、病気や病状をもとに処置等の内容に応じて厚生労働省が定めた1日あたりの定額の点数を基本に医療費を計算する方式で、病名や診療内容に応じてどのくらいの医療費がかかるのかの目安を患者さんに提示することが可能となります。
- ・入院中に重症化した場合などは、退院時にその調整が行われます。
- ・病気、病状や処置等の内容によっては、DPCでの計算方法が適用されず、従来どおりの計算となる場合があります。
- ・外来の算定方式は、従来どおりです。

◎ご不明な点は

医事課(電話 **018-823-4171**) までお問い合わせください。

入院医療費算定方法変更の Q&A

Q1 いつから算定方法が変わりますか？

- A** 平成20年7月1日以降に入院した患者さんが対象となります。(平成20年6月30日までに入院した患者さんは平成20年9月から対象となります。)

Q2 すべての入院患者さんが対象となりますか？

- A** 患者さんの病名や診療内容が診断群分類のいずれかに該当すると主治医が判断した場合、新しい計算方法により医療費を計算します。
なお、診断群分類のいずれにも該当しない場合や、労災や自賠責保険等の特殊な保険を適用され入院される患者さんや正常分娩のかたなどは、従来どおりの算定です。

Q3 医療費の計算方法はどのように変わりますか？

- A** 病名や診療内容により定められた1日あたりの費用をもとに医療費を計算します。
薬や検査などの回数や量では医療費が変わらない包括診療となります。この1日あたりの費用に含まれるものは、入院基本料や投薬、処置、検査、画像診断等で、手術、内視鏡、リハビリ、放射線治療等については従来どおりの計算になります。

DPC 入院医療費＝包括診療費
(1日あたりの費用)×日数＋出来高診療費

Q4 医療費の支払い方法は変わりますか？

- A** 支払方法はこれまでと基本的に変わりませんが、患者さんへの請求が月1回となります。ただし、入院中に重症化した場合などは、退院時にその調整が行われます。

Q5 高額療養費の取り扱いは変わりますか？

- A** 高額療養費制度は、これまでと変わりません。

すい炎という病気を

治療の最前線
第六回

外科 医長
古屋 智規 先生

ご存知ですか？(前編)



皆さん、すい臓という臓器をご存知でしょうか。名前は聞いたことがある方でも、ほとんどの方は「どこにあるか、何をしているか、わからない」とおっしゃられるのではないのでしょうか。

実は、すい臓は胃袋の裏側の、お腹のなかでも背中側に近いところにあって、すい液という食べ物を強力に溶かす消化液を作っています。すい臓のなかには、すい液を集めて流す水道管のような「すい管」という管が通っています。すい臓の右側は十二指腸とくっついていて、この水道管は十二指腸の蛇口から腸に出ます。また、糖尿病と関係があるインスリンというホルモンも出していて、これは直接血液の中に出ます。

お酒を飲みすぎると、突然恐ろしい病気になる？

ところで、お酒の飲みすぎというと、まず10人中10人が肝臓を心配されるのではないのでしょうか。でも、実は、その他にも大変な病気になる臓器があるのです。それがすい臓です。

実は、すい臓で作られるすい液は、十二指腸に出ると食べ物を溶かす働きが強まります。もちろん腸の壁は粘膜という膜に守られているので大丈夫なのですが、お酒を飲みすぎると、このすい液が出すぎ、一方ですい管の十二指腸の出口がお酒でただれてふさがれ、すい液がスムーズに流れなくなって、すい臓の中で働いてしまいます。その結果、すい臓が自分で自分を消化してしまうのです。これが「急性すい炎(急性すい臓炎)」です。

急性すい臓炎にも色々な程度があって、点滴だけで簡単に治ってしまう軽症のものから、命を落とす重症のものまで様々です。この命の危険のある重症のものを「重症急性すい臓炎」と言って、同じ急性すい臓炎でも全く別の病気と言って良いほど恐ろしい病気です。

急性すい臓炎の患者さんは年々増加し年間3万人で、この内約5千人が重症急性すい臓炎です。働き盛りの50歳代男性に多く、お酒が原因のことが多いのですが、いわゆる「大酒のみ」でもすい臓炎になる人は0.6%程度なので、アルコールだけではなく、体質なども関係していると考えられています。

実は、秋田は一人当たりの飲酒量が日本一で、厚生労働省の全国調査でも1、2を争うほど、この病気が多いことがわかっています。

重症急性すい臓炎ってなんだべ

すい臓がむくんで出血し(別名お腹の火傷^{やけど}と言われます)、すい臓の回りも溶かして腐ります(壊死^{えし})。お腹や背中がひどく痛くなり、腹全体に水がたまって張る、腸が麻痺して吐く、血圧が下がっておしっこが出なくなる(腎不全)などの症状が出ます。さらに、壊れたすい臓から出た毒素が血の中にあふれて、全身に回るため、色々な臓器の働きを駄目にします(多臓器不全)。また、すい臓やその周りの腐った部分にばい菌が付き、そのばい菌や、この毒素が血の中に溢れ(敗血症)、多臓器不全を一層悪くします。最終的には10%の方が亡くなられる重い病気、「難病」に指定されています。私も所属する厚生労働省の研究班のホームページ(<http://www.nanbyou.or.jp/sikkan/048.htm>)に詳しい説明があります。

おや、大変だ！ 何としたらいいすべか？

この病気とわかったら一刻も早く、専門的な治療を開始する方が助かる可能性が高くなることが分かっています。ただ、秋田には、こういった病気を治療する「高度救急救命センター」などの専門的な施設がありません。また、非常に高額な治療費がかかり、その実費が1千万円を超えることも普通で(ただし、難病申請すればご家族への負担はありません[脚注])、一般病院では非常に負担がかかるのも事実です(現在のわが国の保険制度では治療の実費が、必ずしも病院に全部支払われず、病院の赤字になる)。治療費がかかることは、この病気がとても増えている欧米でも社会問題になっています。

当院は、高度で、専門的な治療に必要な設備とスタッフを整えており、この病気に対応することが出来ます。秋田市の公的病院である以上、経営負担を考慮しても受け入れる義務があると思っています。

次回は、当院で行っている治療について、概略をお話します。

注) 医療費の補助制度

厚生労働省の難病対策事業の一つで医療費の公費負担制度。患者さんの家族が保健所へ申請すると原則として6ヶ月間の医療保険の自己負担分を、国と都道府県とで折半して負担する。申請した日からの医療費しか公費負担の対象にならないので急いで手続きを行う必要がある。

＋ふれあい看護体験

7月30日に当院で、市内の中学生を対象に「ふれあい看護体験」をおこないました。

看護師からの講義や患者さんと接することにより、実際の看護師の仕事やこれからの保健医療福祉について考えるきっかけになればと考えております。



●●●●●うつ病教室の開催について●●●●●

うつ病について正しい知識を身につけ病気を克服していくために、当院の医療スタッフが皆さんにわかりやすくお話しするほか、カウンセラーや患者さん代表からのお話もあります。

どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。

日 時	平成20年11月15日(土) 午前10時から12時
場 所	市立秋田総合病院 1階外来ホール
参加費	無料 (お車で越しの方には、駐車券に無料スタンプを押します。)
事前申込	不要 (当日直接会場までお越しください。)
問い合わせ	市立秋田総合病院 精神科病棟 電話 018-823-4171 (代表)

予定プログラム テーマ『社会復帰について』

1. 挨拶 …………… 精神科医長 内 藤 信 吾 (5分)
2. 当センターでの復職支援
秋田県障害者職業訓練センター カウンセラー
…………… 熊田 和江 氏 (30分)
3. 私の社会復帰の経験…………… 患者さん 代表 (15分)
4. 再発予防のための服薬 -お薬の飲み忘れはありませんか?-
…………… 薬剤師 小 林 将 人 (15分)
休 憩 (10分)
5. 社会資源の活用について
…………… ケースワーカー 加 藤 優 子 (15分)
質 問 (30分)

職種紹介 リハビリテーション科

作業療法士 澤田石 智子

リハビリテーションには理学療法 (PT) と作業療法 (OT) があります。今回は OT の紹介をします。

当院では平成11年に作業療法を開設し、以来骨折や脳卒中、リウマチなどの治療を行なってきました。

しかし、まだ知名度は低く、「作業療法って何?」と思う方も多いのではないのでしょうか? 「作業」とは日常生活の諸動作や仕事、遊びなど人間に関わるすべての諸活動と呼び、治療や援助もしくは指導の手段としています。具体的には、今まで普通に動いていた身体が突然半身麻痺となった時、どうやって更衣をするか? 握ったりつまんだりできない時、どうやって食事

をするか? そのような時、機能を補うために自助具と呼ばれる道具の提供を行ないます。また、組み紐や革細工、陶芸などの手工芸を活用し、手指の機能回復を図ったり余暇活動の提供をしたりします。

当院では、急性期といわれる疾患の発症直後に関わる事が多く、ショックや不安を抱えている患者さんに対して、少しでも多く生活の糧が得られるよう、お役に立てれば良いなと考えています。



市立秋田総合病院

理 念

- 市立秋田総合病院は、すべての人々の幸福のため、良質で安全な医療を提供し続けることを目指します。

基本方針

- 患者さんに信頼されるあたたかい、心の通い合う医療を行います。
- 多様化する医療への要望に応えるために、常に医療水準の向上に努め、地域の中核病院としての役割を果たします。
- 患者さんの権利や意思を尊重し、十分な診療情報の提供と相互理解に基づく医療を行います。
- 医療の安全のさらなる向上に努めます。
- 良質な医療を提供していくために、健全な病院経営を目指し、業務の改善と効率的な運営に努めます。

編集・発行/市立秋田総合病院 平成20年10月 日発行

〒010-0933 秋田県秋田市川元松丘町4番30号 Tel (代表): 018-823-4171 Fax: 018-866-7026

E-mail: ro-homn@city.akita.akita.jp http://www.city.akita.akita.jp/city/ho/newho/default.htm